

後期助成8件

きらめき岡山ファンド

ダイヤ工業など採択

岡山県と県産業振興財団(岡山市北区芳賀)は25日、県内企業の研究開発や販路開拓を支援する「きらめき岡山創成ファンド支援事業」の本年度後期の助成対象8件を採択した。

ダイヤ工業(岡山市)

きらめき岡山創成ファンドの助成先

企業名	所在地	テーマ
ダイヤ工業	岡山市	人工筋を搭載した歩行用パワーアシストウェアの開発
テスラム	和気町	絶縁性、放熱性の高い樹脂材料を使った部品開発
大宮工業	笠岡市	MEMS(微小電気機械システム)センサー関連装置の開発
ティーアールエス	岡山市	極細径ガイドワイヤ(カテーテルなどの誘導器具)の開発
ヒルタ工業	笠岡市	自動車用電気式パーキングブレーキの開発
フジコー	浅口市	自動車鋼板用圧延ロールの品質検査技術の開発
HIGH-ROCK	倉敷市	バイク愛好者向けジーンズの開発
リバティブライト	岡山市	食事管理が必要なペット向けおやつの販路開拓

は空気圧で動かす人工筋を使い、人間の歩行を補助するパワーアシストウェアを研究開発。ヒルタ工業(笠岡市)は自動車用の電気式パーキングブレーキを開発する。HIGH-ROCK(倉敷市)の無利子貸し付けなど

はバイク愛好者向けに、運転時のはき心地を追求したジーンズを作

で2008年に創設。50億円の基金の運用益で中小企業の新規事業を支援している。年2回の募集があり、今回は26件から選んだ。

(長田憲司)